

地獄絵図を再現

虫生広濟寺

鬼来迎

因果応報、勸善懲惡を説く古典的仏教劇の鬼来迎は、鎌倉時代にはじまり、およそ800年の伝統があるとされています。今年も地獄の釜が開くと言われる8月16日、虫生地区広濟寺で地元鬼来迎保存会により上演され、大勢の観客が、全国でも珍しい仏教劇を食い入るようにつめめました。

また、上演前には、鬼婆に抱かれた子どもは健康に育つと言われている「虫封じ」が行われ、境内に赤ちゃんの大きな泣き声が響き渡りました。



楽しい夏休みを過ごすために 町内3小学校で水辺の安全教室を開催



夏本番を迎える前に、水辺は危険だと遠ざけるのではなく、子ども達自身が自分の命は自分で守る意識や技能・知恵を身につけることを目的に、横芝・大総・南条小学校で水辺の安全教室が開催されました。

水辺での落水時の対処法を学ぶため、着衣泳を行ったほか、身近にあるペットボトルを使用したペットボトル浮遊体験、ライフジャケット浮遊体験を行い、自分の命は自分で守ることを学びました。



海のイベント

屋形海水浴場で観光まちづくり協会主催のイベントを開催

小学生の部と小学生未満親子の部、一般の部が行われ、開始の合図とともに、宝さがし会場の砂に埋められた景品の引き換え札を懸命に探しました。



7月21日(土) 宝さがし

初心者向け教室が開催され、町内外から参加した4人が、講師指導の下、波に乗る魅力を存分に体験しました。



7月22日(日) ビーチバレー体験教室

コーチ指導の下、25人がビーチバレーを体験しました。練習後には試合を行い、白熱したラリーの応酬が繰り広げられました。



8月5日(日) サーフィン教室